

科目別学習支援ブースエリアの利用例

利用例

1. 受講生をグループや時間帯で分けた少人数指導
2. 再試験のための学習支援者（大学院生）による個別指導（補習）
3. 演習問題における課題の支援
4. レポートにおける課題の支援
5. 卒論等での教員の個人指導

具体的利用例 1

1. 受講生をグループや時間帯で分けた少人数指導

○授業名：「ヒューマン・インターフェイス」

○対象：学部2年生

○内容：指導教員のもと、学習支援者（大学院生）と図書館職員の支援のもと一回当たり5～6名の小グループに分け次の活動を行うもの。

- ・ iPad を使った図書館資料の検索や利用
- ・ パワーポイントによるプレゼンの前段階の資料作成指導

【イメージ写真】



具体的利用例 2

2. 再試験のための学習支援者（大学院生）による個別指導（補習）

○授業名：「租税法」

○対象：学部2年生又は3年生

○内容：後期中実施の小テストにおいて、未提出の学生5名、要再提出の学生6名に対し、2ブースを使い、各ブースに配置した学習支援者（大学院生）により、レポート作成の指導補助を行うもの。



【イメージ写真】

科目別学習支援ブースエリアの利用例

具体的利用例 3

3. 演習問題における課題の支援

○授業名：「情報論理学」

○対象：1年生

○内容：授業中に演習問題を解けなかった学生に対して、学習支援者（大学院生）が支援したり、授業の理解を更に深めたい学生に対して、教員が指導を行うもの。



【イメージ写真】

具体的利用例 4

4. レポートにおける課題の支援

○授業名：「演習 I」

○対象：3年生又は4年生

○内容：授業におけるレポートなどの課題提出における支援を学習支援者（大学院生）と図書館職員で次の活動を行うもの。

- ・ iPad を使った図書館資料の検索や利用
- ・ 授業資料ナビゲーター^(注)の説明・作成

(注) 授業資料ナビゲーターとは、授業で学ぶ内容の基本的な知識が得られる図書や Web サイトなどの情報源やキーワードを、コンパクトにまとめたリストのこと



【イメージ写真】

具体的利用例 5

5. 卒論等での教員の個人指導

○授業名：「卒業論文」

○対象：4年生

○内容：卒業研究の進捗報告を兼ねたプレゼンテーション形式でのゼミを実施するための機器とスペースを図書館が提供し、教員の指導支援を行うもの。



【イメージ写真】